



2018年 ドリームごよみ 8月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2018年8月10日発行



2018年7月のご報告



第35回ドリームサロン 7月21日(土)

出席者:45名(お客様15名、 트레이ニー15名、 家族4名、 ボランティア2名、 職員9名)

講師は、月に一度生活訓練の認知リハを担当してくださっている帝京平成大学大学院臨床心理研究科2年 佐々木隆嘉氏(しろちゃん)。「高次脳機能障害のための認知リハ」～心理的な視点から見た高次脳機能障害～というテーマで、認知リハの教材例を会場の皆に提示しながらお話いただきました。

第2部の「当事者とともに語り合おう」では、しろちゃんから『トレーニーがどんな工夫をして日々過ごしているかを教えてほしい』との呼びかけがあり、それに答える形でいろんな発言が飛び交い、一方通行ではない内容の濃いドリームサロンとなりました。



講師のしろちゃん

トレーニー・ドリームサロン運営委員(ババちゃん&真左さん)

***ババちゃん:** 担当者の割り振りや折衝など実際にやってみると大変なことが分かりました。ドリームサロンの運営参加にトレーニーが入ることは大賛成です。振り返るともう少し会全体の流れを考えてから準備を進めて行けば楽にできたと思いました。私の苦手な遂行機能にも、とても役立ちました。

***真左さん:** 初めて、サロンの裏方という作業をやってみて、担当のトレーニーの方々などに確認を取ったり了承を得たりと、開催前日までドタバタと、駆けずり回っていましたが、何とかそれほどの失敗もなく、当日は、トレーニーの皆さんもきちんと行動して下さり、うまく出来たと自分は思いました。もう少しゆとりをもって準備が出来たら良かったと思いました。何の行事や会でも、表に立って色々な仕事や作業をしている人の裏にも、陰で支える人達がたくさん居ないと、その会が開け無いのだなぁ、と思いました。これからは、自分も陰で支えている人達に、感謝していこうと、思いました。



■アンケートより お客様

【福祉関係者】認知リハが効果的であり、継続することが重要なのだと思いました。

【家族】分かりやすい説明でした。注意機能が大切と知りました。日々コツコツとリハをしていこうと思いました。

【大学院生】皆さんが様々な工夫をされているお話は非常に参考になりました。今後の支援の際に活かしていきたいと思えます。

【当事者】先生のお話を聞いてやる気が出た。

■アンケートより ドリーム関係者

【家族】夫が中島先生のリハビリ本をやってみたいと言い、驚いています。

【家族】直接訓練に携わっている先生のお話を聞いて大変分かりやすくお聞きしました。最近息子の回復が良く、とても良い訓練を受けているんだなと思いました。先生はとてもソフトな方で、きっと 트레이ニー達は安心するのでしょうか。

【やまくん】注意障害について勉強になった。

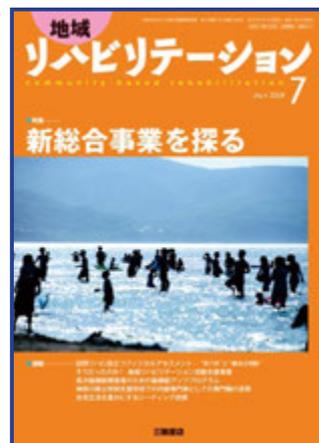


三輪書店の地域リハビリテーション

三輪書店発行の月刊誌「地域リハビリテーション」の中に、2018年1月号から12月号まで一年間『高次脳機能障害者のための脳機能アッププログラム』が連載されています。

毎回調布ドリームで実施しているプログラムが紹介され、それがどのように脳のリハビリに役立つのかという中島恵子先生（帝京平成大学大学院臨床心理学研究所教授）の詳しい解説がついています。

一昨年11月のドリームサロン講師の中島恵子先生から、ドリームの活動紹介をご覧になったあと、これは多くの方に知ってもらった方が良くと言われて、このようなきっかけをいただきました。ぜひご覧ください。【ちずさん／施設長】



2018年1月号～12月号の内容

- 1月 編物・グッズメイク・料理教室
- 2月 パソコン
- 3月 絵を描こう・絵手紙・新聞アート
- 4月 ゲーム
- 5月 認知リハ・脳トレ・書道
- 6月 卓球
- 7月 音楽・カラオケ・ジャズピアノ・映画鑑賞
- 8月 囲碁・運営委員会・当事者会
- 9月 スポーツ吹矢・きんちゃんの体操・まりちゃんの体操
- 10月 夢市・BのSST
- 11月 犬用クッキー製造販売・受注作業
- 12月 地域イベント参加・ドリームサロン・旅行

『地域リハビリテーション』の購入について

下記もしくは書店にお問い合わせください。

株式会社三輪書店
〒113-0033
東京都文京区本郷 6-17-9 本郷綱ビル
tel : 03-3816-7796
fax : 03-3816-7756

ホームページ：
<https://www.miwapubl.com/>



東京都多摩障害者スポーツセンター見学

7月27日（金）、味の素スタジアム内の東京都多摩障害者スポーツセンターに見学へ行ってきました。センターの職員に利用の仕方を説明してもらった後、センターで行っていた卓球体験に30分参加しました。今まで卓球は西調布体育館で毎週行ってきましたが、体育館は冷暖房設備がない為、今年の夏は危険だと取り止めを検討していた折、国立市にある多摩障害者スポーツセンターが大規模改修のため、地元の味の素スタジアム内に引越していることが分かり、早速8月から利用することになりました。



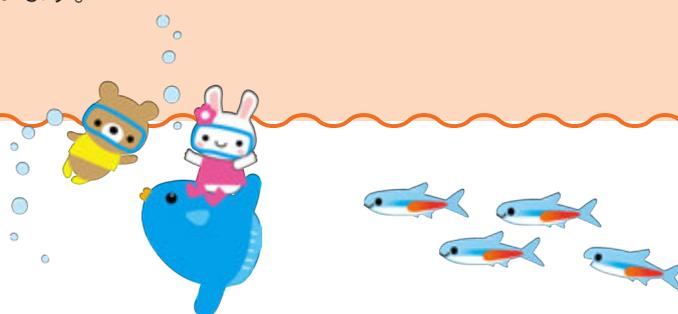
夢市だより

【ようさん/トレイニー】

全国の病院にナスバの発送する為の電話をかけています。トレイニーのにごさんと職員一人が火曜日と水曜日に主にかけています。毎週20件以上アポイントが取れていて、発送も週に21件できるようになりました。

また、店頭ディスプレイは毎週変えていて、今月は夏休みバージョンでおもちゃや子供服、絵本といった子供関係のものやガラス製品もお安く提供しています。

ぜひお越しください。



◆**ご見学・ご来所など**◆ 7月3日（火）：狛江市より保健師と相談支援専門員の方、トレイニーの支援者会議のため来所。
5日（木）・11日（水）：狛江市より当事者の方体験見学。 12日（木）：千代田区より当事者家族の方見学。 13日（金）：府中市役所より2名、トレイニーの区分評価のため来所。 26日（木）：狛江市の当事者の方、利用開始。 川崎市の当事者の方、母とともに見学。27日（金）多摩市の当事者の方、母とともに体験見学。

◆**ご寄付よろしくお願ひします**◆ **ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」**

※通信欄に「寄付」と明記の上、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入ください。追って領収書を送らせていただきます。またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願い申し上げます。

◆**東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介**◆

・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3235-2955 FAX 03-3235-2957
月～金曜日 9時～12時、13時～16時（祝日・年末年始を除く）

・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

8月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

<生活訓練>

日	月	火	水	木	金	土
火～土曜日：10時～15時 10時：ラジオ体操			1 グッズメイク 体操 / 音楽	2 認知リハ 午後休み	3 料理の買物 卓球	4 料理教室
5	6	7 認知リハ 運営委員会	8 囲碁教室 料理MT	9 囲碁教室 パソコン	10 当事者会準備 グッズメイク	11 祭日
12	13	14 夏休み	15 夏休み	16 夏休み	17 脳トレ 自主編物	18 絵手紙 映画鑑賞
19	20	21 料理合同MT 書道教室	22 編物教室 体操 / 音楽	23 パソコン スポーツ吹矢	24 音楽 (発声) 料理MT	25 当事者会 絵を描こう
26 1-3時 家族会	27	28 3市合同MT カラオケ	29 新聞アート 体操	30 パソコン ゲーム	31 3市合同準備 卓球	MT：ミーティングの略 SST：社会生活技能訓練

<就労継続支援 B 型>

日	月	火★	水★	木★	金★	土★
★「夢市」は火～土曜日まで 10時～15時開店 プログラムの都合上、午後は閉店となる日があります			1 DDクッキー製造 SST	2 受注作業 午後休み	3 販売&整備 卓球	4 料理教室
5	6	7 販売&整備 運営委員会	8 DDクッキー製造 SST	9 DDクッキー製造 受注作業/MT	10 販売&整備 販売&整備	11 祭日
12	13	14 夏休み	15 夏休み	16 夏休み	17 販売&整備 販売&整備	18 絵手紙/販売品 製作 映画鑑賞
19	20	21 料理合同MT 販売&整備	22 DDクッキー製造 SST	23 DDクッキー製造 受注作業/MT	24 音楽 (発声) 販売&整備	25 当事者会 絵を描こう/販売品製作
26 1-3時 家族会	27	28 3市合同MT カラオケ	29 DDクッキー製造 SST	30 DDクッキー製造 受注作業/MT	31 3市合同準備 卓球	

調布ドリームご利用ガイド

- *活動日：週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- *生活訓練プログラム(定員10名)：卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、新聞アート、書道、イトコサガシ、料理、スポーツ吹矢、カラオケ、ジャズピアノ、映画鑑賞、囲碁 etc.
- *就労継続支援 B 型プログラム(定員10名)：『夢市』(犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売)、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発、レクリエーション(卓球、カラオケ、映画鑑賞) etc.
- *共同プログラム：地域イベント参加、ドリームサロン開催、旅行
- *職員：<兼務>施設長1名、サービス管理責任者1名、事務員1名(非常勤) <生活訓練>支援員4名(常勤2名・非常勤2名) <就労継続支援 B 型>支援員3名(常勤2名・非常勤1名)、職業指導員1名(非常勤)
- *専門資格：作業療法士1名、社会福祉士1名
- *リハビリ講師：(卓球、編物、認知リハ、絵手紙、ゲーム、パソコン、絵を描こう、ジャズピアノ、新聞アート、吹矢、書道、囲碁)
- *ボランティア：一般ボランティア・家族ボランティアが、夢市・編物・卓球・料理などで活躍中。(ボランティア募集中)
- *ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)
- *障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。
- *利用料は障害者総合支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 酷暑が続くと、朝晩の犬の散歩も大変です。しかし犬たちはとても賢くて、散歩から帰ると、すぐ横になってダラダラ。だらしなようですが、これこそ夏を乗り切る秘訣だ!と、私も真似てダラダラしています(笑)(まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)

TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています